



人気の温泉施設「梵天の湯」(今里町)

それぞれカラーが違いますね」
 ちなみに河内工業団地の分譲は昭和36年、42年、白沢工業団地の分譲は昭和58年、62年です。
 白沢工業団地は、会員みずからが協同組合を設立して整備されたもので、入居企業も地域の工場が移転したケースが多いそうです。
 地域の産業は、合併による影響はあったのでしょうか。
 「現時点では、合併によって大きな影響は生じていません。もともと、地域全体が宇都宮市に向いてビジネスをしていたこともあり、行政と密接な関係を持つ業種以外は、それほど変わらないと思います。
 今後は経済環境も大きく変化すると思われることから、商工会としては会員のきめ細かなバックアップを心がけていきたいと考えています」と中荒井事務局長。



写真左／いまでも信仰を集める羽黒山神社(今里町) 写真右／まちなみが整備された白沢宿(白沢町)



特色ある歴史と産業に出会う 旧河内町・上河内町

KYU-KAWACHI + KAMIKAWACHI

地域の見どころ・イベントを紹介します！

平成19年3月31日に宇都宮市に合併した旧河内町・上河内町。白沢宿や羽黒山神社、梵天の湯など、他地域の人にもなじみのある地名や施設などがあるエリアです。そこで今回は、この地域の話題やお勧め施設などを取り上げ、会員の皆さんにご紹介します。

江戸時代からの歴史あるまちなみ

最初に、旧河内町・上河内町のデータを紹介します。

旧河内町	面積	／	約48km ²
	人口	／	約3万5千人
	町の木	／	ツゲ
旧上河内町	町の花	／	サギソウ
	面積	／	約57km ²
	人口	／	約9千500人
旧上河内町	町の木	／	ユズ
	町の花	／	ヤマツツジ
	※数字はいずれも合併当時のものです。		

宇都宮市は、この2町が合併したことにより、人口が北関東で初めて50万人を超えました。世帯数も19万6732世帯となり、人口・世帯数とも、栃木県全体の約4分の1を占めるまでになりました。
 旧河内町は、江戸時代初期に奥州街道が整備されたのに伴い、白沢宿が置かれたことから発展を遂げました。江戸時代を通じて、宇都宮の北の玄関として機能してきました。
 そんな往時の白沢宿の雰囲気復活させようと、まちなみの整備も行われています。また、白沢宿の七福神めぐりは、観光で訪れた人の定番にもなっています。
 旧上河内町は、羽黒山神社を中心とした信仰の地という側面と、地域の食を支

宇都宮のベッドタウンの役割も

この地域の経済団体であるうつのみや市商工会（半田政夫会長）の中荒井博事務局長は、「旧河内町地域は、合併前から宇都宮市のベッドタウンとしての役割が大きくなっていました。旧上河内町地域も、近年は宅地開発が進んでいます。どちらも商店街はありませので、個々の商店が果たす役割は大きいと思います」とはいえ、今後、宅地開発が進めば大型商業施設の進出も十分に考えられるでしょう。
 一方、工業については、地域内に河内工業団地と白沢工業団地があります。
 「中岡本町の河内工業団地は、誘致した大企業中心です。一方で白沢町にある白沢工業団地は、地元企業が中心です。



写真上／1万3500人が訪れた「ふるさと産業まつり」
写真下／羽黒山神社で行われる「梵天祭」(今里町)

うです。
 「6月から10月末まで、観光やなも営業をしています。こちらでも人気が高いですよ。観光バスが立ち寄り、子どもたちがつかみどりに興じる光景が見られます」
 8月最終土曜日には、梵天の湯でサマーフェスティバルが開催されます。
 「毎年、40分間連続で合計5千発もの花火を打ち上げています。夏休み最後の大イベントです」
 地域のイベントでもう一つ大きなものが「ふるさと産業まつり」です。
 「昨年は河内生涯学習センターと中岡本運動場で11月10日に開催し、1万3500人が訪れました。商工会の各部会が中心になって、金魚すくいや模擬上棟式など、

さまざまなイベントを行いました。市民の皆さまに、楽しみながら地域の企業とふれあっていただけだと思います」
 また、地域の祭りとしては羽黒山神社の「梵天祭」が有名です。300年の歴史を持つ由緒ある祭りです。
 「こうした地域の祭りやイベントは、今後も大切に取り育てて行きたいと考えています」
 奥州街道、羽黒街道といった江戸時代の街道とともに育った旧河内町・上河内町エリア。今後も地域文化を守りつつ、発展して行くでしょう。



うつのみや市商工会事務局長 中荒井博氏



〈写真／「うつのみや歴史探訪」堀静夫より〉

ほたるの里 梵天の湯

平成14年7月にオープンした「ほたるの里 梵天の湯」は、温泉施設と農業交流施設からなる木造平屋建ての複合施設です。露天風呂やジェットバス、寝湯、サウナ、砂風呂、家族風呂などがあります。

宇都宮市今里町18-4
☎674-8963

〈写真／「うつのみや歴史探訪」堀静夫より〉



天下一関白流逆面の獅子舞

逆面町の白山神社に伝わる獅子舞です。同神社の縁起は未詳ですが、石川県の白山神社を分霊したとも伝えられています。天下一関白流逆面の獅子舞は、毎年8月15日と次の日曜日の正午過ぎ頃から奉納されるもので、江戸時代初期に始まったと伝えられている、格式の高い獅子舞です。

羽黒山神社

羽黒山山頂にある「羽黒山神社」は、稲倉魂命を祀っています。創建については諸説ありますが、康平年中(1058年から1065年)に、藤原宗円が宇都宮城の築城に際し勧請されたものと伝えられています。江戸時代から伝わる秋の例祭「梵天祭」は、晩秋の風物詩となっています。

宇都宮市今里町1444
☎674-3479



〈写真／「うつのみや歴史探訪」堀静夫より〉



逆井戸

白山神社近く、逆面町にあった井戸の跡です。奈良時代、下野薬師寺に配流された弓削道鏡がここを訪れた時、古井戸を見つけて水を飲もうとしたところ、自分の顔が逆さに映ったので「逆面」という地名になったと伝えられています。後に、宇都宮氏家臣の逆面氏が、白山神社裏に逆面城を築きました。



〈写真／「うつのみや歴史探訪」堀静夫より〉



KYU-KAWACHI + KAMIKAWACHI
GUIDE MAP



旧上河内町の氏家大橋にある観光やなは、6月9日から10月31日までの営業となります(やな設置は8月1日から)。他に岡本にも観光やながあり、こちらも人気です。

氏家大橋 観光やな
宇都宮市下小倉町1304 ☎674-2141
岡本 観光やな
宇都宮市東岡本町200 ☎673-2031



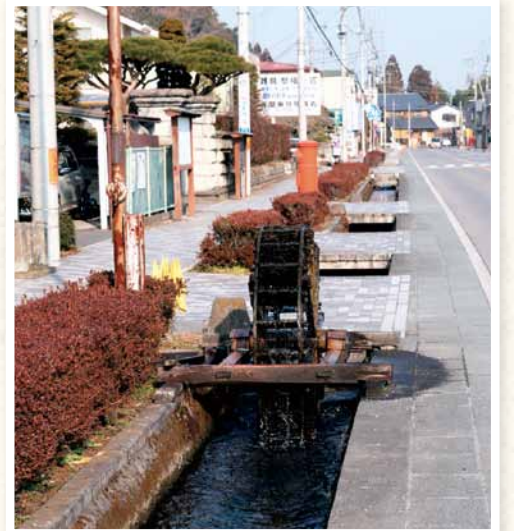
ドリームプールかわち

河内総合運動公園内にある温水プールです。1年を通して営業しています。水温30度の25メートルプールや、ウォータースライダー、流水プールなど、子どもから大人まで楽しめる施設です。

宇都宮市白沢町1791-3
(河内総合運動公園内) ☎673-0212

白沢宿

白沢宿は、江戸時代初期に奥州街道に設けられました。宇都宮宿の次の宿駅です。江戸から約30里に位置しています。天保時代の「奥州道中宿村大概帳」によれば、家数71軒、うち本陣1軒、脇本陣1軒、旅籠13軒、人口369人だったそうです。地域には七福神もあり、多くの人に親しまれています。平成24年に宇都宮市の景観形成重点地区に指定されました。



〈写真／「うつのみや歴史探訪」堀静夫より〉

地図で見る
旧河内町・上河内町ガイド

KYU-KAWACHI + KAMIKAWACHI

見どころ満載の旧河内町・上河内町。その中から7カ所を選んでご紹介します。ぜひ家族や友人と訪れてみてください。